Panasonic

取扱説明書

保管用

店舗用照明器具（ペンダント）

品番 NHF51559

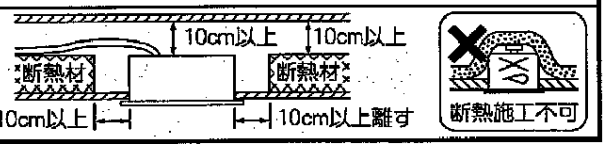
・器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。必ず工事店に依頼してください。

施工説明　工事店様へ　この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

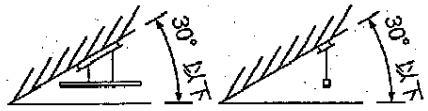
⚠危険

●断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
火災の原因となります。
・住宅の断熱施工天井には、使用できません。（埋め込み取付けの場合）



⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なう。　施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●この器具は天井面直付・天井埋め込み取付兼用です。　取付けに不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。　火災・感電・落下の原因となります。
●表示された定格電圧（100~242V）±6%の電源電圧で使用する。　火災・感電の原因となります。
●接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行なう。　接地が不完全な場合、感電の原因となります。
●30度を越える傾斜天井に取付けない。
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●灯具を傾斜させて取付けしない。　落下の原因となります。

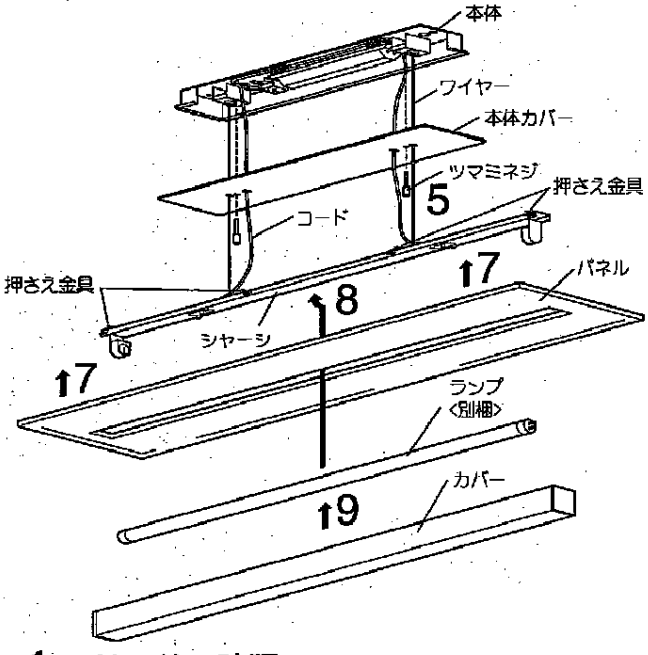


●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む。　差込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

⚠注意

●湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、風のあたる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。
火災・感電・落下の原因となります。
●ライトコントロール・明暗スイッチなどの調光器との併用はしない。火災の原因となります。
●人があたる恐れのある場所では使用しない。落下・けがの原因となります。

各部のなまえと取付け方　⚠注意 必ず電源を切って行なってください。感電・火災の原因となります。



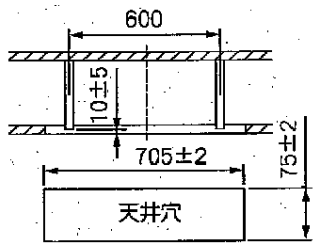
1 取付け前の確認

・器具重量(3.2Kg)に十分耐える様、取付け部の強度を確保してください。
不備がありますと火災・落下の原因となります。

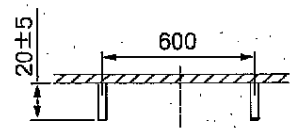
2 天井に埋込み穴をあける（埋込み取付けの場合）

・埋込み穴（埋込み取付けの場合）、取付けボルト（ボルト吊り取付けの場合）を下図のように用意しておく。

埋込み時施工寸法及びボルト吊り締付け寸法

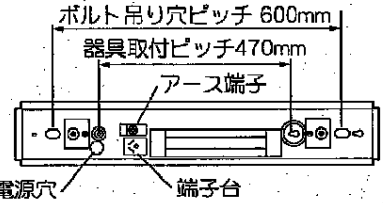


直付け時ボルト吊り締付け寸法



3 本体を取付ける

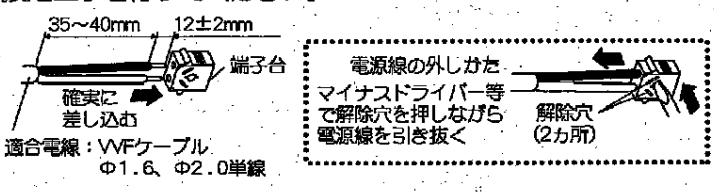
・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（ボルト吊り取付けの場合）
（取付けボルトはW3/8又はM10を使用する）
・付属の木ネジ（2本）で確実に取付ける。
（木ネジ取付けの場合）



各部のなまえと取付け方 ⚠注意 必ず電源を切って行なってください。感電・火災の原因となります。

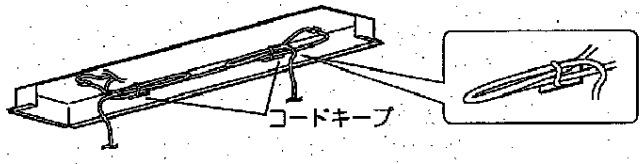
4 電源線を端子台に接続する

・電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。
接続が不完全な場合、火災の原因となります。
接地工事を行う場合は接地端子ネジでD種（第3種）
接地工事を行ってください。



5 本体にツマミネジ(2個) で本体カバーを取付ける

・器具の高さを短く使用したい場合は、必ず灯具を支えながら
あらかじめコードを本体のコードキープで押さえてください。
・ワイヤーは全部引き出した状態で取付けてください。



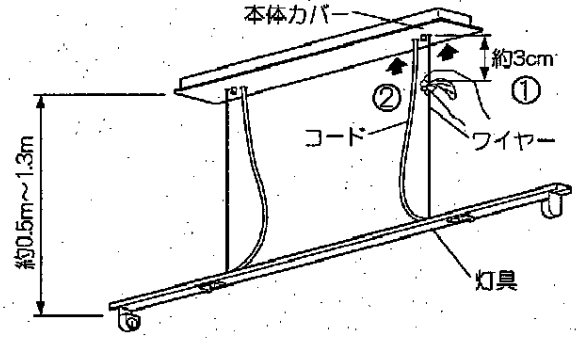
6 ワイヤーとコードの長さを調節する

・吊り下げ高さ 約0.5m～1.3m調節可能。
長さ調節時は必ず灯具を手で支えた状態で行う。
灯具を支えずに行うと、落下の原因となります。

灯具を上げる場合

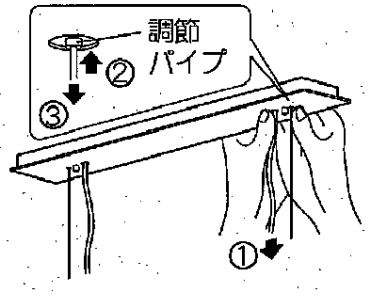
① 必ず灯具を支えながら、ワイヤーを本体カバー
の下約3cmの位置から押し上げる
この操作を左右交互に繰り返してください。

② コードを本体カバーに押し込む
コードの長さはワイヤーより長くしてください。
コードの方が短いと灯具落下の原因となります。



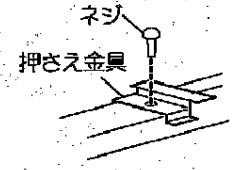
灯具を下げる場合

① コードを本体カバーから引き出しておく。
② 灯具を片手で支えながら調節パイプを上に押す。
③ 少しずつワイヤーを引き出す。
この操作を左右交互に
繰り返してください。
調節パイプを押し込むと
灯具は急激に下がります
ので灯具を片手でしっかり
支えて下さい。
落下によるけがの原因と
なることがあります。

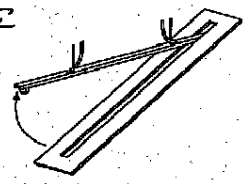


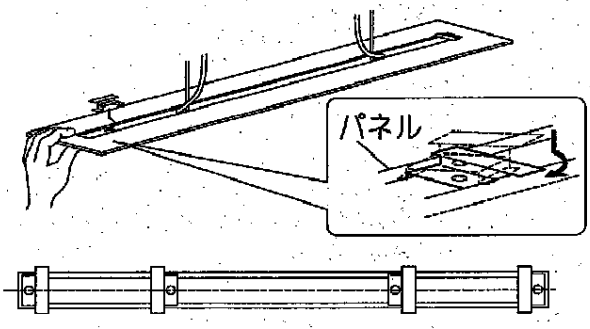
7 パネルを取付ける

① 押さえ金具(4個)のネジ(4個)を
ゆるめて、押さえ金具(4個)を
シャーシから取外す。

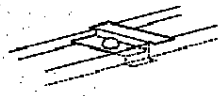


② パネルを手で支え、シャーシに
通しながら押さえ金具を90度
回転させながらシャーシへ
はめこむ。
押さえ金具方向は下図参照。





③ 押さえ金具(4個)のネジ(4個)を
確実に取付ける。
不備があると落下の
原因となります。

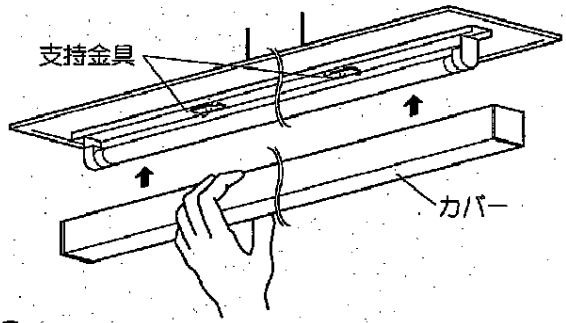


8 ランプ<別梱>を取付ける

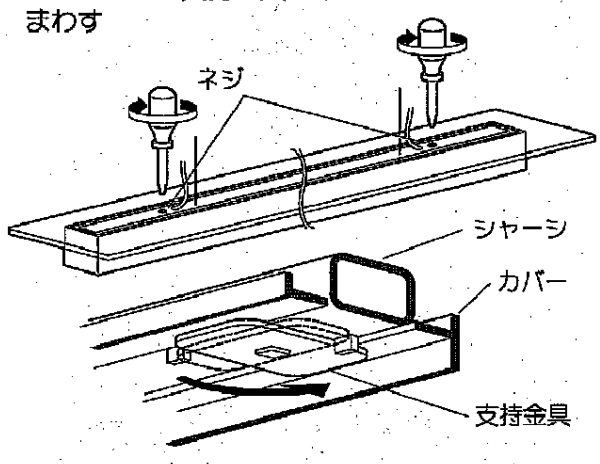
・ランプをソケットに差し込み90度回転させる。

9 カバーを取付ける

① 支持金具が下図の状態であるのを確認する
② カバーを手で支えながらシャーシへ取付ける



③ ドライバーで支持金具のネジを固くなるまで
まわす



④ 灯具が水平になるよう調整する。

取扱説明　お客様へ　この説明書は必ず保管してください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしないでください。**火災・感電・落下の原因となります。
●**異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。**火災・感電の原因となります。
●**布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。**火災の原因となります。
●**アルカリ系洗剤は使用しないでください。**守らないと、強度低下により破損し、落下するおそれがあります。
●**ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがい指定されたランプを使用してください。**
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

⚠注意

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらないでください。**守らないとやけどの原因となることがあります。
●**照明器具には、ぶら下がったり、物を引っ掛けたりしないでください。**火災・感電・落下の原因となります
●**照明器具には寿命があります。設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。**
点検、交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電・落下などに至る場合があります。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は１年間です。ただし安定器は3年間です。
ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

使用上のご注意

●灯具に物や強い風などがあたった場合、灯具が傾く事があります。
再度灯具が水平になるよう調整してください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意 必ず電源を切って行なってください。感電・火災の原因となります。

〈灯具の清掃について〉

・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

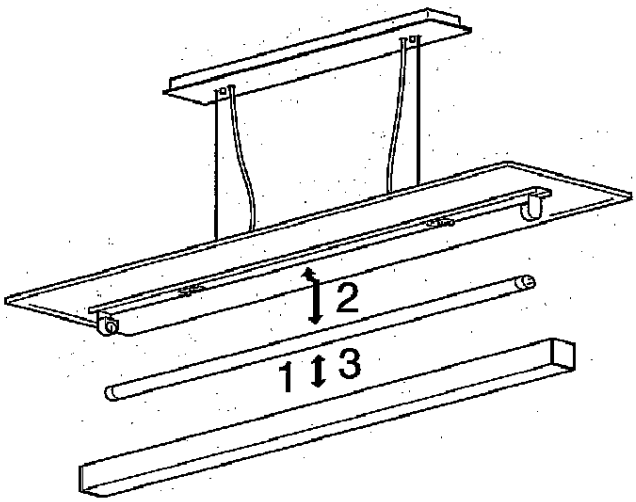
〈ランプ交換について〉

・本体表示にしたがって、下記に指定されたパナソニック製ランプをご使用ください。
不備がありますと、火災・落下の原因となります。

⚠警告	指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります

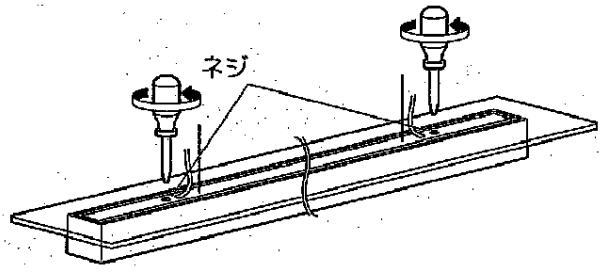
適合ランプ（指定）
Hfスリム蛍光灯 (FHF54)

・ランプ交換方法



1 カバーを取外す

・カバーを手で支えながらドライバーでネジ（2本）を90度回転させて取外す。

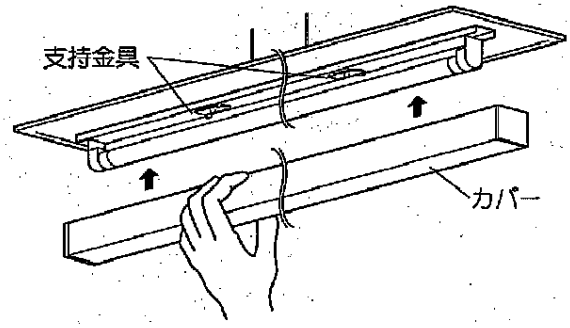


2 ランプを交換する

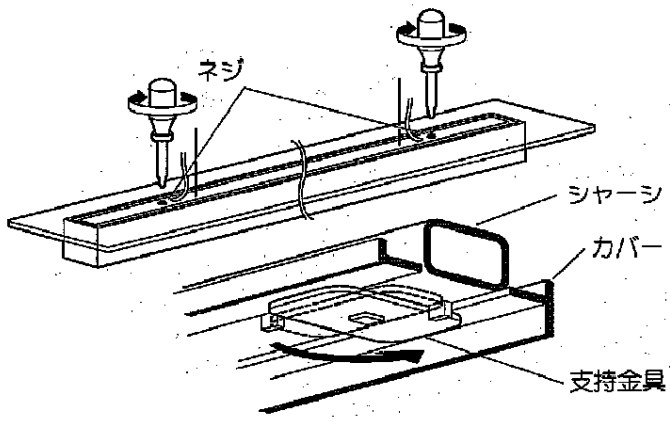
・ランプをソケットに差し込み90度回転させる。

3 カバーを取付ける

① 支持金具が下図の状態であるのを確認する
② カバーを手で支えながらシャーシへ取付ける



③ ドライバーで支持金具のネジを固くなるまでまわす



④ 灯具が水平になるよう調整する。

パナソニック電工株式会社　（〒571-8686）大阪府門真市門真1048